

くさばな 草花 あそび



【参考図書】

「草花あそび辞典」 藤本浩之輔 くもん出版
「草花と遊ぶ」 松井 鴻 大阪保育子育て人権情報研究センター

キッピー山の生き物図鑑21 草花あそび

制作・発行：三田市有馬富士自然学習センター
2015年 6月

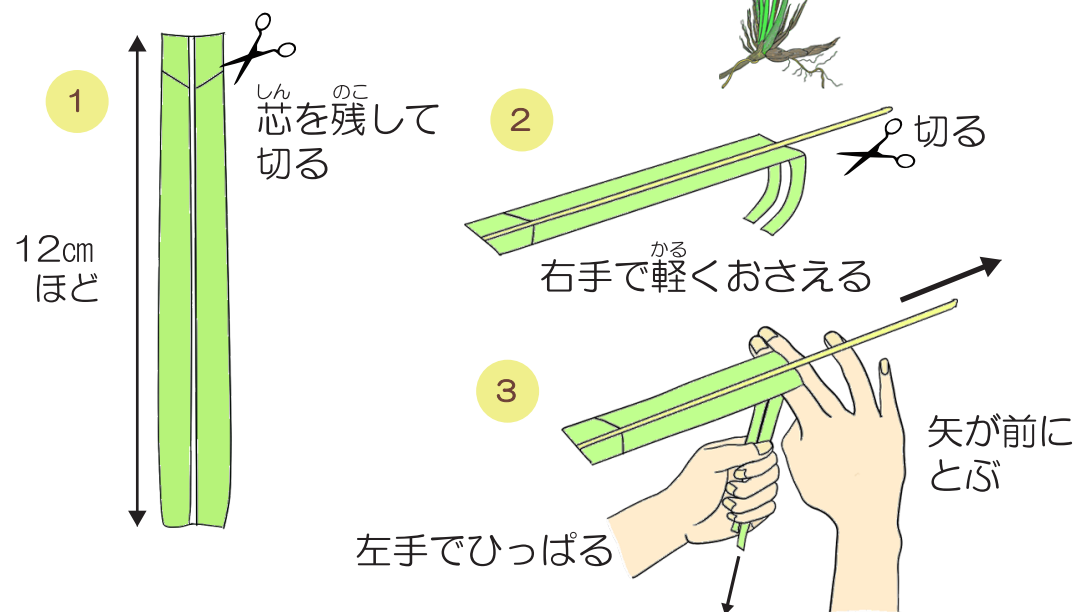
〒669-1313 兵庫県三田市福島1091-2
電話：079-569-7727 FAX：079-569-7737

チガヤ イネ科

花：6月
高さ：30-60cm
田んぼやはたけのあぜ
みちばたに生える。

《矢とばしするときの注意》
ススキの葉で矢とばしをするあそび方もあるが
のこぎりのようにギザギザした葉で手をケガす
可能性があるので注意が必要。

チガヤの矢とばし



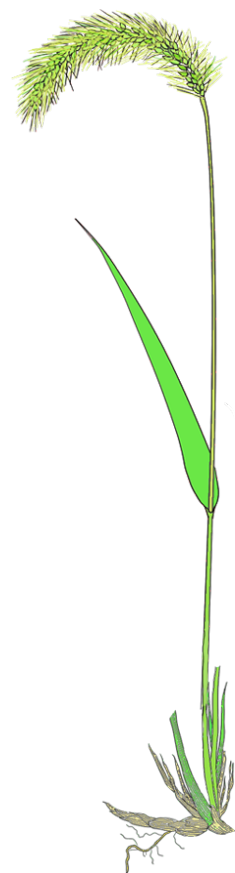
チガヤは、外に顔を出す前の若い穂を噛むと甘い。万葉集にも穂を噛む
記述があるように、昔は子供がおやつ代わりに噛んでいた。

エノコログサ イネ科

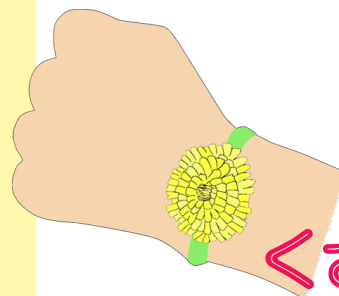
べつめい
別名：ねこじゃらし
花：7月～8月
高さ：30-60cm
田んぼやはたけのあぜ、みちばたに
生える。

ねこじゃらしのウサギ

ようい
エノコログサを2本用意！
2本をあわせて1つ丸むすびする



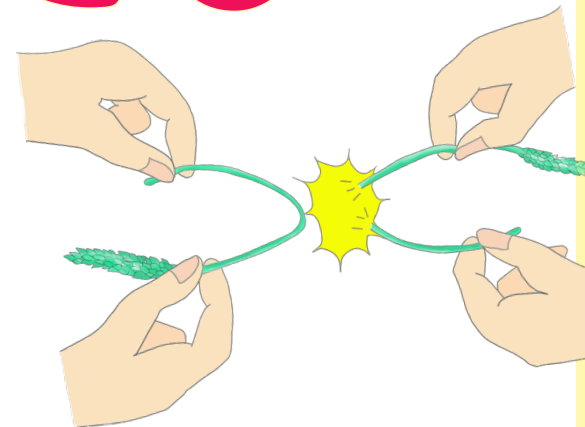
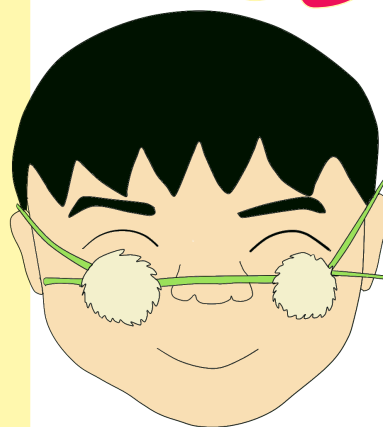
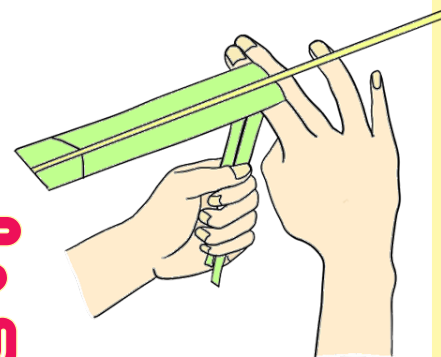
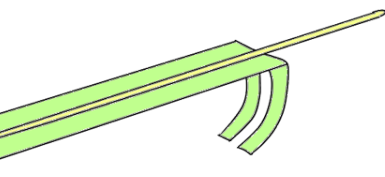
キッピー山の生き物図鑑21



くさばな

草花

あそび



三田市有馬富士自然学習センター



9月に穂をつけるアキノエノコログサが、エノコログサによく似る。
エノコログサよりも穂が長いので、耳の長いウサギを作ることができる。

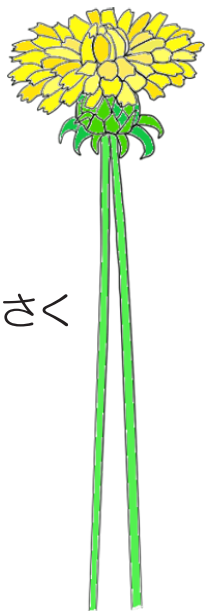
セイヨウタンポポ

キク科

花：1月～12月
高さ：10-20cm
ヨーロッパ原産
全土にふつうに生える

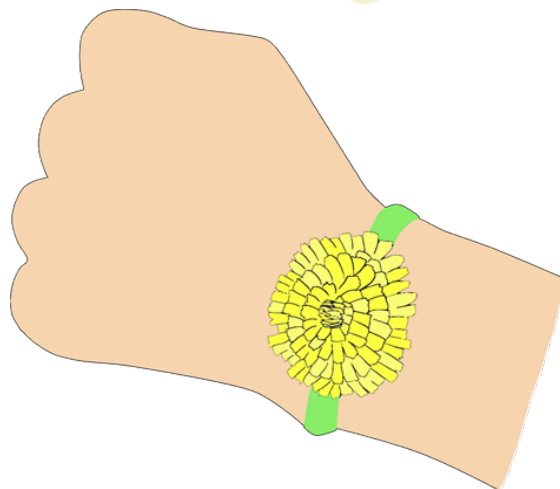


タンポポのうでわ



1 くきをさく

2 うでにまく



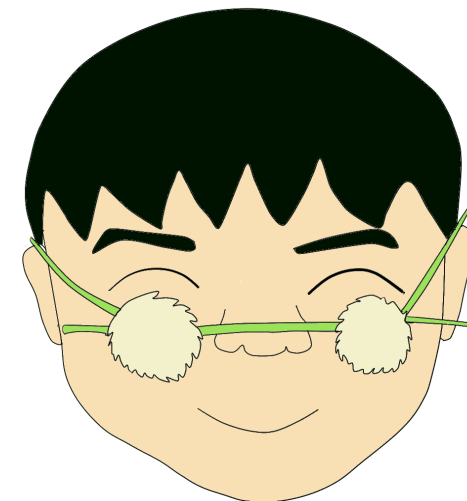
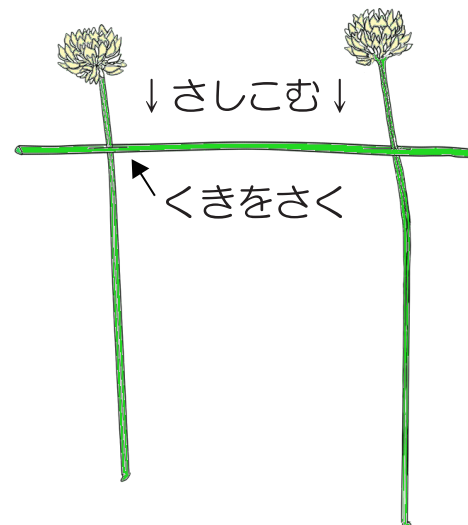
シロツメグサ

マメ科

花：5月～10月
高さ：10-15cm
ヨーロッパ原産
全土にふつうに生える



シロツメグサのメガネ

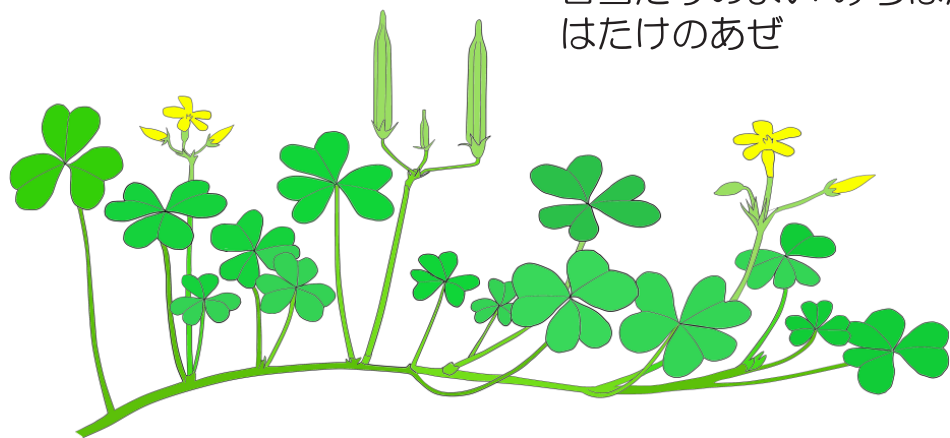


西日本でみつかると主なタンポポは、カンサイタンポポ、トウカイトンポポ、セイタカタンポポなど14種類ほどある。

江戸時代、オランダから運ばれたガラス製品のこん包に乾燥させた詰め物として使われていたために『白詰草（しろつめくさ）』と呼ばれた。

カタバミ カタバミ科

花：5月～10月
高さ：3-10cm
日当たりのよい みちばた や
はたけのあぜ



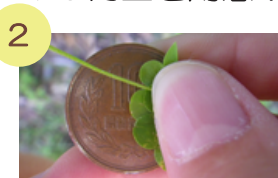
カタバミの10円みがき



カタバミの葉には「シュウ酸^{さん}」という
すっぱい成分^{せいぶん}がはいっているので
10円がきれいになります。



ようい
10円玉を用意！



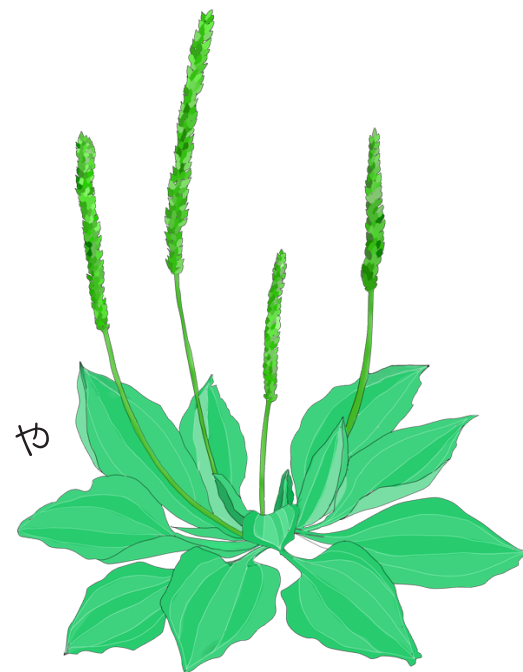
は
葉で10円玉をこする



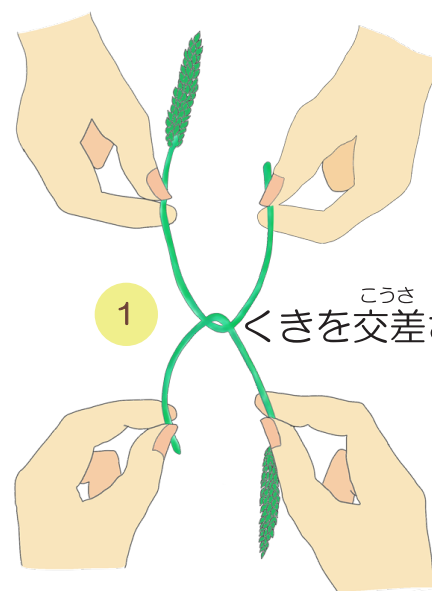
ひょうめん
表面がきれいに！

オオバコ オオバコ科

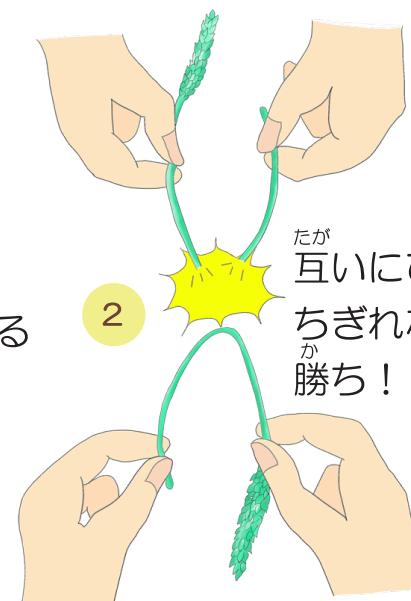
花：4月～9月
高さ：10-15cm
日当たりのよい みちばた や
あれち



オオバコすもう



こうさ
くきを交差させる



たが
互いにひく
ちぎれなければ
勝ち！



シュウ酸をふくむ植物は、スイバ、イタドリ、アカザ、ホウレンソウなど。



ほかに すもう を楽しめる植物は、松葉、オヒシバ、メヒシバなど。